
神に愛されない場所

りんご酢

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

神に愛されない場所

【Nコード】

N8161Z

【作者名】

りんご酢

【あらすじ】

生贄にささげられた子供は、井戸の中しか知らない。男はある日、自分たちが生贄にささげられた子供が井戸の中に沈んでいることを知る。

井戸の中の子供

暗い水の底。砂漠の荒野から運ばれた石で囲まれた井戸は、昔透明な水で満たされていた。しかし今、水は干上がり水底に膝丈ほどの水を残すばかりである。青い瞳を動かし、冷たい岩の壁に滴る水を見つめる。岩を伝う水が、水底に波紋をつくり水滴の音を響かせせた。水と同化した手足はもう満足に動かない。私はこの狭い世界でもう何年も息をとめ水に沈んでいる。これは罰なのだと神はいつた。この不毛な砂漠に水の精を苦しめるために井戸など作った人間への罰だと。神の憎しみの声は深く心臓に刻まれ、水の精の苦しむ慟哭ききながら私は水底に眠る。罰を受けるために私は生まれてそしてここに沈んだ。水底から望んだ空の光は遠く、遠く、光は井戸の底には届かない。私は再び水の中で目を閉じる。そうして想像するのだ。生まれてすぐ私を水底に突き落とした家族の顔を。憎い家族の顔を。冷たい水の中、響く水音に耳を澄ませながら。

かつてここには、生贄の子供が井戸の水を満たしていた。クラスルは、枯れた井戸を見つめながら回想にふける。彼は昔のこの井戸を中心に存在した村の住民である。そして井戸に生贄を捧げた族長の息子でもあった。彼は自分の父親が幼児をこの井戸に沈めるのをこの目でみていた。幼いころのトラウマとなったその出来事は、こうしてクラスルをこの場所に導く。井戸が干上がったため、こうして仲間とともに砂漠を流浪する身となっても。黄砂にまみれた汚れた布をかぶせ、その上に石をのせただけの小さな井戸は、とても古めかしい。クラスルの父は言った、けして中を覗くなど。父親な真剣なその瞳に確かにクラスルは涙ながらにうなずいた。理由は聞かなかった。なぜだかとても怖かったから。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8161z/>

神に愛されない場所

2011年12月25日23時46分発行